

例月出納検査結果報告書

地方自治法第235条の2第1項の規定により実施した令和5年7月分の例月出納検査の結果について、次のとおり報告する。

なお、本検査は調布市監査基準に準拠して実施した。

1 検査月日 令和5年8月23日

2 検査対象

令和5年7月分

一般会計，各特別会計，下水道事業会計，歳入歳出外現金及び各基金における現金の出納事務

令和5年7月分（令和5年度累計）

※ 調布市一般会計出納状況

歳入合計	34,156,434,757円	歳出合計	28,408,975,510円
		差引残高	5,747,459,247円

※ 調布市国民健康保険事業特別会計出納状況

歳入合計	4,164,182,441円	歳出合計	3,666,538,477円
		差引残高	497,643,964円

※ 調布市用地特別会計出納状況

歳入合計	1,000,000円	歳出合計	1,000,000円
		差引残高	0円

※ 調布市介護保険事業特別会計出納状況

歳入合計	4,878,635,586円	歳出合計	4,244,090,810円
		差引残高	634,544,776円

※ 調布市後期高齢者医療特別会計出納状況

歳入合計	1,296,395,475円	歳出合計	1,296,002,189円
		差引残高	393,286円

※ 調布市下水道事業会計出納状況

収入合計	3,076,998,215円	支出合計	1,532,531,551円
		差引残高	1,544,466,664円

3 検査結果

会計管理者及び市長から提出された収支計算表，出納関係諸帳簿，預金通帳，証拠書類等を照合した結果，検査した限りにおいて，会計管理者等の現金の出納事務は正確に行われているものと認められた。

4 主な個別指摘事項

配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除不足による還付手続を行ったが，手続中に課税誤りが判明し，還付不要となったことから，戻入しているものが見受けられた。

この戻入の原因となった賦課決定に係る事務について，確認が不十分であったこ

とから，チェック体制を見直し，適正な事務執行及び再発防止に努められたい。

(市民部)